

幸せを実感できるまちへ

平成21年度決算17件を認定

第4次総合振興計画を可決!

財政健全化指標は優良

平成22年
9月
定例会

9月1日~
9月24日

9月定例会は、9月1日に開会し、決算認定や第4次総合振興計画など34件を審査・可決し、9月24日に閉会しました。
一般質問では、13人の議員が質問に立ち、福祉、教育、環境問題など、市政の課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。

市長から提案された議案等は、次の33件です。
平成21年度決算認定17件
財政の健全化判断比率など報告4件
条例4件
第4次総合振興計画基本構想・基本計画施策体系など2件
一般会計など補正予算6件

決算認定は、代表監査委員の監査報告を受け、その他の議案は詳細説明の後、6日に質疑を行い、常任委員会に付託されました。
第4次総合振興計画については、19人で構成する特別委員会を設置して、2日間をかけた

会から、「地方税法改正に関する意見書」が提出され、原案どおり可決しました。
↓意見書5P参照
8日から3日間にわたる一般質問では、13人の議員が活発な論戦を展開しました。
↓一般質問概要9P
15P参照

議案の概要

【決算認定】

一般会計及び特別会計決算は4ページをご覧ください。

◎水道事業会計決算

・収益的収入
25億6411万円

・収益的支出
22億9217万円

・資本的収入
6588万円

・資本的支出
9億8519万円

【条例など】

◎土地開発公社の定款変更：開発公社

て審査いたしました。
↓第4次総合振興計画審査概要8P参照
常任委員会では、4日間にわたり詳細に審査し、最終日の24日に

委員長報告の後、討論採決が行われました。その結果、一般会計と国民健康保険及び後期高齢者医療特別会計の3件の決算認定は賛

成多数で、その他の議案等は全会一致で認定・可決しました。
↓討論5P参照
また、委員会提出議案として議会運営委員

一般会計補正予算の主な事業 ～補正額1億3577万円の中身は～

- ①議会重要文書デジタル化事業 995万円
県緊急雇用創出基金を活用して、市制施行後から昭和63年までの議会文書のデジタル化を図る委託料
- ②コンビニ交付導入支援事業 4568万円
コンビニにおいて住民票等の証明書を交付する事業を導入するためのシステム構築委託料
- ③けやき安全ステーション移設・設置事業 1786万円
氷川町の「けやき安全ステーション」を移転・新築するための工事請負費
- ④コミュニティバス停留所設置事業 330万円
路線見直しに伴う増車により、戸田公園駅西口交番裏へ停留所を移設・設置するための工事請負費
- ⑤小児救急医療体制運営事業 200万円
月曜から木曜に実施している夜間小児救急診療を10月から金曜も実施するための補助金
- ⑥救急医療情報キット事業 304万円
医療情報などを専用の容器に入れ、救急隊員がその情報を知ることができる救急医療情報キット事業に係る委託料

単位：千円単位は切り捨て

平成21年度決算 監査報告

高浪代表監査委員

すべての会計で健全財政を堅持

引き続き効率的・効果的な行政体制を要望



一般会計・特別会計の歳入歳出決算、決算事項別明細書など審査に付された書類は、地方自治法に準拠して作成され、計数は正確であり、予算執行も、その趣旨に従い、概ね適正かつ効率的に執行されたものと認められた。

一般会計の歳入は、前年度と比べて10・9%の増加。主に市債26億円、国庫支出金22億円の増加などが挙げられる。歳出では、前年度比9・6%の増加。主に民生費35億円、総務費18億円の増加などが挙げられる。

特別会計15会計の歳入歳出差引額は約8億円、実質収

【請願】
国の保育制度改革議論に関する請願は、継続審査となりました。

【一般会計補正予算】

◎歳入歳出
1億3577万円の追加です。主な歳出の内容は別表のとおりです。